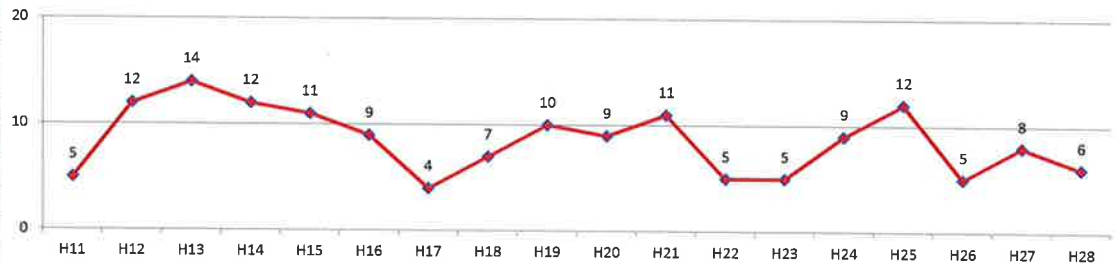


島根県の産業廃棄物処理における労働災害の推移

労働災害(休業4日以上)

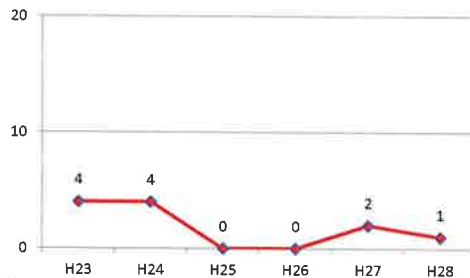
年	件
H11	5
H12	12
H13	14
H14	12
H15	11
H16	9
H17	4
H18	7
H19	10
H20	9
H21	11
H22	5
H23	5
H24	9
H25	12
H26	5
H27	8
H28	6



○島根県の産業廃棄物処理業における労働災害(休業4日以上)は、年間4件～14件で推移している。
 全国で平成22年から平成25年まで4年連続で増加したのとはほぼ同じ動きをしている。
 平成27年は8件であり、平成24年及び平成25年より少ないことは全国の動きと異なる。が、減少しているわけではない。
 ○災害発生状況として、転倒(つまずき、滑り、踏み外し、バランスを崩し)、墜落・転落(荷台から落下し)、交通事故(車両がスリップし、縁石に乗り上げ、追突され)、切れ・こすれ(電動ノコで手指を切り)、はさまれ・巻き込まれ(回転するローラー材、ベルトコンベアに手を巻き込まれ、重機が後退し)、有害物等との接触(セメントが靴に入り込み)等が報告されている。車両の逸走(下り坂なのにニュートラルで停めていた)例もある。

労働災害(休業4日未満)

年	件
H23	4
H24	4
H25	0
H26	0
H27	2
H28	1



○島根県の産業廃棄物処理業における労働災害(休業4日未満)は、年間0件～4件で推移している。
 ○転倒のほか、強風で飛来した物品や閉じてきた扉に手指を挟まれ、ガラス破片で切れ等の事例がある。

年	休業4日未満件数	休業4日以上件数	死亡者数
H23	4	5	1
H24	4	9	0
H25	0	12	1
H26	0	5	1
H27	2	8	0
H28	1	6	1

